

2023板橋Cityマラソン  
3月19日(日)荒川河川敷

4年ぶりに荒川の河川敷をコースとした板橋Cityマラソンが開催されました。フラットなコースのため初心者にも走りやすく、制限時間も7時間と長く設定されているため人気の大会となっています。

今回はコロナ感染対策を踏まえ、フルマラソンのみのコース設定、時間差でスタートするウェーブスタートを採用し、約1万人のランナーが5つのグループに分かれてスタートをしました。

当日は天候に恵まれ、風もないコンディションの中、男子は2時間18分01秒の大会新記録で優勝するなど好記録が続出しました。また、ゲストランナーにはアテネオリンピック5位入賞、世界陸上メダリストの土佐礼子さんが駆けつけてくれました。

板橋区制施行90周年記念大会となる今回は、特別に完走者全員にフィニッシャーメダルが進呈されました。

スポーツ推進委員は誘導や救護など早朝から夕方まで大会の裏方としてお手伝いし、大きな事故もなく無事に終了しました。



総合型地域スポーツクラブ

**PRIMULA**

NPO法人 志村スポーツクラブ・プリムラ

NPO 法人志村スポーツクラブ・プリムラ

理事長 浅見 宗弘

新型コロナウイルスの脅威も薄まり、自粛していた各種イベントも動き出してきました。プリムラも同様で、フットサル、ヒップホップ、卓球、ゴルフ、3x3等会員数も増え活発さが増しています。さらに中学校部活の地域移行が今年度から始まりますので、学校との連携も強めていかなければなりません。中学生にとって部活は重要な位置を占めていますが、部活以外にも選択肢が増えてきていることも事実です。一方、いろいろな理由から部活をすることが困難な場合も出てきています。



ヒップホップサークルの活動風景

プリムラは選択肢の一つとして、その一助になればよいと思っています。さらに、NPO 法人いたばしSDGsに加盟していますが、そこでプリムラが掲げているのが『やりたくても出来ないを無くそう』です。こうして地域の連携を深めていき、設立当初の目標に一步步近づいています。